

第5回石下地区意見交換会

**「新たな地域コミュニティ」の
実現に向けて**

令和7年3月15日

目次

01 第4回意見交換会の振り返り

02 意見交換会を継続する理由

03 市が推進する「地域コミュニティ協議会」とは —事例紹介— 豊田地域コミュニティ協議会準備委員会

04 「地域コミュニティ協議会」設立に向けて動き出してみませんか？

05 ワークショップ

今日の話し合いのルール

ROPES

R	お互いを尊敬し、尊重すること
O	心を開いて
P	話したくないときは「パス」といっていい
E	共感と興味をもって/ワクワクしながら
S	みんなが安心して話しできるように/自分の気持ちに素直に/思ったことを伝える/ユーモアをもって

01__第4回意見交換会の振り返り

誘い方のコツ

実践できましたか？

1. お互いを知り合い、つながりをつくる
2. 緊急性・背景を伝える
3. 活動に参加してもらえるかをはっきりと聞く
4. 参加を約束してくれたら、仕事と責任をお願いする



参考：COJテキスト

02__意見交換会を継続する理由

① 地域の現状

近隣市等への転出超過と人口減少
超高齢社会（高齢化率↑・出生率↓）に移行
単身・核家族世帯の増加

② 地域の課題

地域活動の担い手不足
役員の負担増
コミュニティの希薄化
ライフスタイルや価値観、地域課題の多様化

③ 地域の今後への不安

10年後、20年後私たちのまちはどうなっていくのか？
大規模災害が起こったら助け合える体制はできてるのか？
お祭りなどの伝統文化を継承していけるのか？
子供や高齢者の見守りは誰がやってくれるのか？



**様々な不安を解消し、誰もが将来にわたって安心安全で住みよいまちにするため、
子供から高齢者まで世代を超えた方が集まって対話をする場を設けるために意見交換会を継続**

03__市が推進する「地域コミュニティ協議会」とは

多様化、広域化する課題に継続的に対応するため、地域内で個別に活躍している個人や団体同士が横につながることによって「**連携**」し、地域にとって必要なことを「**話し合い**」、各種団体だけでは対応できない地域の「**課題解決**」に向けて取り組む一体的な活動を推進する仕組みです。



地域コミュニティ協議会の基本的な取り組み

- ・ 地域課題、住民の困りごとを情報共有し、解決に向けてできることから実行
- ・ 地域資源を再確認し、活用について話し合う
- ・ 多様な住民の参加を促す
- ・ 地域内外への情報発信を行う など

例

第1回意見交換会 どんなまちに住みたい？

コミュニケーションが
とれるまち

災害に強いまち

第2回意見交換会 地域でできること

地域のコミュニティの場
カフェ⁷

子どもの力で祭りを
盛り上げる

十一面山でイベント
(草刈りも)

地区巡回

第3回意見交換会 連携できる団体

自治会＋ボランティア

石下プロジェクト＋自治会

石下プロジェクト＋ 十一面山保存会

防災士＋消防団

地域コミュニティ協議会設立のメリット

- ・ 地域の課題が情報共有できます
- ・ 地域の未来を話し合う機会をつくることができます
- ・ 地域の困りごとを自分たちで解決できます
- ・ 新たな人材の発掘に繋がり、担い手不足が解消できます
- ・ 組織がつながることで、役員の負担軽減に繋がります

市の支援

市も3つの視点で参加します



ひと

- ・ 地域と行政の橋渡し・調整
- ・ 協議会設立準備から設立・運営への参加

拠点

- ・ 活動拠点の検討
- ・ 公共施設等の活用の検討

資金

- ・ 組織運営、事業実施に対する補助金の検討

<事例紹介> 豊田地域コミュニティ協議会準備委員会

令和7年4月協議会設立を目標に活動しています

地域の
機運づくり
・人材発掘

第1回～第3回意見交換会を実施



令和4年から地域の課題の洗い出しや課題解決に向けた意見交換を行ってきました。

地域コミュニティ
協議会の
立ち上げ準備
1

準備委員会設立に向けて地域内で協議（検討会）

準備委員会の規約、事業計画、予算の検討
協議会設立に向けた準備委員会設立



令和5年12月から発起人6名で6回集まって打合せを重ねました。

地域コミュニティ
協議会の
立ち上げ準備
2

地域コミュニティ協議会設立に向けて準備委員会で協議（準備委員会）

規約・事業計画・予算、試行的な運営・活動の検討

令和6年7月発起人から声を掛け、賛同した41名で準備委員会を設立しました。



今、ここです！

地域コミュニティ
協議会の
設立・活動

地域コミュニティ協議会を立ち上げて活動を開始

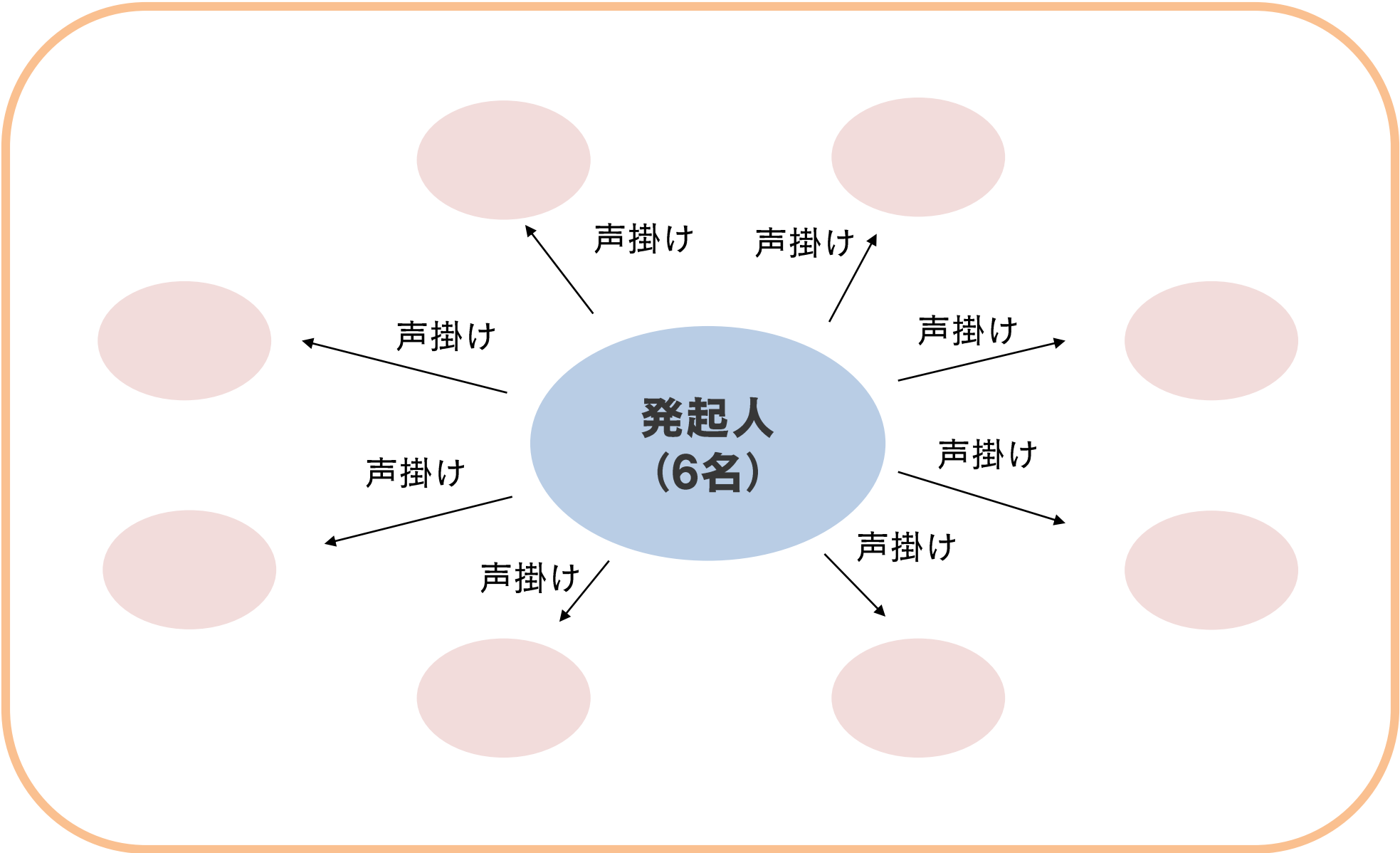
地域コミュニティ協議会設立総会
地域の課題解決のための話し合い・活動の実施



協議会設立に向けた検討及び準備委員会の試行的な活動として、令和7年3月「桜まつりin豊田」開催に向けて話し合いを重ねています。

(1) メンバーの集め方

地域コミュニティ
協議会の
立ち上げ準備
1



準備委員会メンバー (41名)

（２） 準備委員会設立に向けた協議の詳細（令和5年12月～令和6年7月）

地域コミュニティ協議会の立ち上げ準備
1

日にち	参加者	打合せ内容	人数
令和5年12月19日 ～令和6年4月11日	発起人	第1回～第6回発起人打合せ 第1回：地域コミュニティ協議会設立に向けての説明 第2回：メンバーへの声掛け方法について 第3回：上郷市街地活性化協議会との意見交換会 第4回：準備委員会メンバーの洗い出し、声掛け 第5回：準備委員会メンバーへの声掛け報告、今後のスケジュールについて 第6回：意見交換会の事前打合せ	6名
令和6年4月21日	発起人から声掛けしたメンバー	第1回検討会 発起人から地域コミュニティ協議会設立の必要性を説明し、協議会設立の賛同を得る	37名
令和6年5月24日	発起人	第7回打合せ 組織の名称や準備委員の検討	6名
令和6年6月8日	発起人から声掛けしたメンバー	第2回検討会 組織の名称決定、準備委員の選出、今後のスケジュールについて	30名
令和6年6月22日	発起人	第8回打合せ 準備委員会設立総会の内容検討	3名
令和6年7月28日	発起人から声掛けしたメンバー	準備委員会設立総会 準備委員会規約、役員、事業計画、予算等の承認	31名

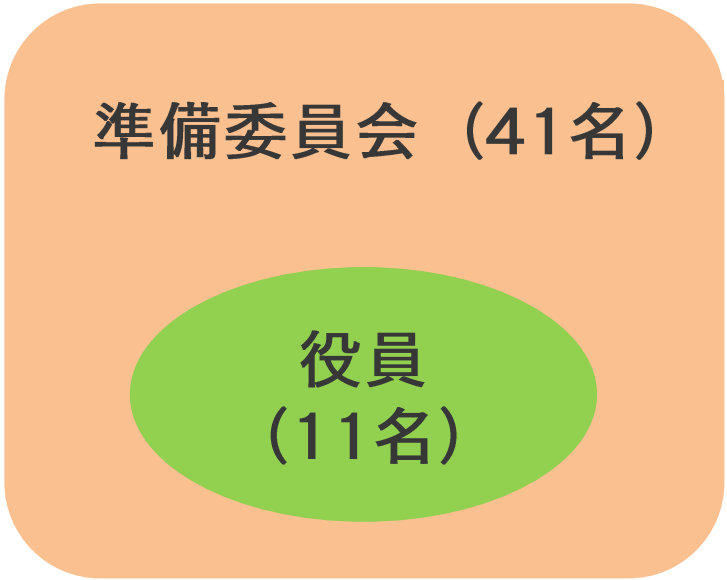
(3) 準備委員会における協議会設立に向けた協議（令和6年8月～）

地域コミュニティ協議会の立ち上げ準備
2

日にち	参加者	打合せ内容	人数
令和6年8月5日 ～9月29日	役員	第1回～第5回役員会 第1回：今後のスケジュール 試行的な活動（桜まつりin豊田）について 第2回：桜まつりの現地確認、内容について 第3回：桜まつりの内容、補助金申請について 第4回：桜まつりの内容、補助金申請について 第5回：桜まつりの内容、補助金申請について	11名
令和6年10月6日	準備委員会	第1回準備委員会 （桜まつりの事業内容について承認）	
令和6年11月～	準備委員会	桜まつりの実施に向けた準備 協議会設立に向けた協議	



<メンバー構成>



04__ 石下地区で「地域コミュニティ協議会」設立に向けて動き出してみませんか？

石下地区の現状

地域の
機運づくり
・人材発掘

第1回～第5回意見交換会を実施



今、ここです！

地域コミュニティ
協議会の
立ち上げ準備
1

準備委員会設立に向けて地域内で協議（検討会）

準備委員会の規約、事業計画、予算の検討
協議会設立に向けた準備委員会設立

地域コミュニティ
協議会の
立ち上げ準備
2

地域コミュニティ協議会設立に向けて準備委員会で協議

規約・事業計画・予算、試行的な運営・活動の検討

地域コミュニティ
協議会の
設立・活動

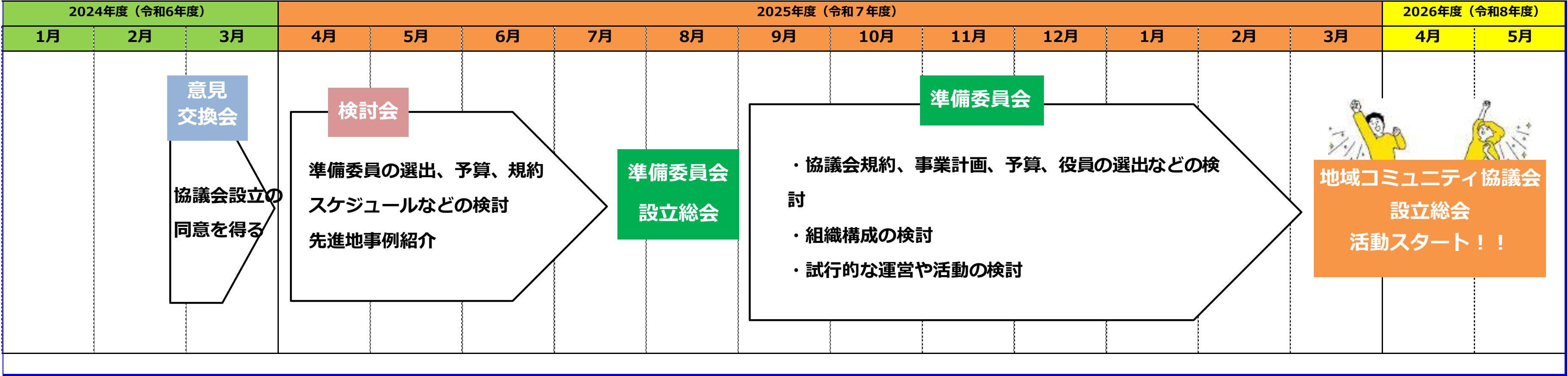
地域コミュニティ協議会を立ち上げて活動を開始

地域コミュニティ協議会設立総会
地域の課題解決のための話し合い・活動の実施



「地域の課題」
「こんなまちに
したい」という
地域の将来への
想いを情報共有
しました。

石下地区 地域コミュニティ協議会設立に向けたスケジュール（案）



05__ワークショップ

**地域コミュニティ協議会で活動したい取組み
(=地域ビジョン) を考えてみましょう！**



陽東地区 まちづくりビジョン



私たちが暮らす陽東地区をさらに明るく住みやすいまちにしていけるため、陽東地区まちづくり協議会では3年間で全16回のビジョン策定委員会を開催して地域の課題やその対応策について討論を重ね、ここに「陽東地区まちづくりビジョン」として取りまとめました。

陽東地区 まちづくり 協議会
陽東地区 地域ビジョン 策定委員会

令和2年(2020年)3月

住んでよかった ずっと住みたい このまち 陽東

地域の目指す姿

4. 生活環境の改善

テーマ
課題

- 課題
- 1) LRTによる車・人の動きの変化とそれに伴う騒音・排気
 - 2) 平出工業団地からの臭いや粉じん対応
 - 3) ごみ出しマナーの改善



ごみ出しマナーPR (リサイクル推進委員会)

対応(まちづくり協議会)

- ◇騒音や排気等の問題が生じた場合にはWeb(ウェブ)等で投書を受け付け、必要に応じ、市と協議の場を設け適切な対応を要請していく。
- ◇平出工業団地からの臭気等については、住民からの情報を市へ伝達し、適切な対応を要請する。必要に応じ、工場の見学や排ガスデータ等の提供依頼等を行っていく。

対応(リサイクル推進委員会)

- ◇ごみの分別に関する研修会やチラシの配布等により引き続き住民の啓発活動を実施する。
- ◇新たに「美化評議会」を設置し、ごみステーションの美化100%を目標に活動する。

対応策
(協議会で活動する取組み)

5. 防災

- 課題
- 1) 避難訓練の実効性改善、参加者の拡充
 - 2) 避難所の明示、避難ルートの路上表示
 - 3) 避難情報の周知迅速化、自治会会員以外への呼びかけ
 - 4) 冠水しやすい場所への水深ゲージの設置



災害時避難訓練(防災部会)

対応(自主防災会)

- ◇2019年の台風19号災害の経験を踏まえ、新たに「陽東地区防災計画」を策定し、避難訓練の充実改善や避難所の明示等を進めていく。
- ◇避難情報発令時の連絡網の整備を図るとともに、「防災ラジオ」の普及促進に努める。
- ◇水深ゲージの新たな設置が必要な場所を調査確認し、市と協議していく。

6. 防犯

- 課題
- 1) パトロールの充実強化(パトランの実施)
 - 2) 防犯カメラ・防犯灯の設置促進
 - 3) 子どもの逃げ場としてのコンビニ活用
 - 4) 特殊詐欺の防止



子ども110番看板

地区内夜回り巡回(防災部会)

対応(防犯ネットワーク)

- ◇パトラン(ジョギング兼パトロール)用の夜光タスキを作成し、ボランティア2名が実施中。さらに普及拡充を図っていく。
- ◇各自治会において、市の助成により必要な防犯カメラ・防犯灯の設置促進を図っていく。
- ◇陽東小PTAと連携し、コンビニなどの協力を得ながら「子ども110番」看板設置個所の増設を図っていく。
- ◇特殊詐欺防止のため、高齢者等へPRを推進する。

テーマ

対応策（協議会で活動する取組み）

- ・ **防犯防災** : ★防犯カメラ設置、消防団の統廃合 等
- ・ **保健福祉** : ★地区別子供会から子ども交流会へ、★高齢者の定期的な訪問 等
- ・ **環境衛生** : ★ゴミの分別を絵で提示、河川・遊具等の環境整備 等
- ・ **生涯学習** : 地域を中心となるリーダーの育成、★公民館の活用 等
- ・ **多文化共生** : 多国籍料理教室、交流イベント 等
 （※多文化共生…異なる国籍の方がお互いの文化的な違いを尊重し、対等な関係を築きながら地域社会の一員として共に生きていくこと。）
- ・ **情報発信** : SNSを利用した情報発信 等

「桜まつりin豊田」は、桜のライトアップと一緒に、以下の活動を実施予定！

- ・ 防犯防災：ハザードマップや非常食の配付・ランタン作り
- ・ 保健福祉：高齢者の送迎
- ・ 環境衛生：会場の除草、ゴミ拾い

石下地区の目指す姿は？

例

ずっと住みたい このまち 石下

住民がともに支え合い、明るく活力のあるまち 石下

1. 「この地域で暮らすあなたにとって地域で起きているどのようなことに関心がありますか？」

【石下地区】

1	子供の減少（子供会の組織化が困難、神輿が担げない）
2	ゴミ問題（分別、不法投棄）
3	地域のコミュニケーションの減少
4	自治会の集まりの減少
5	祭りの減少
6	インフラ整備
7	戸建てやアパートの増加
8	高齢者の増加

【全体】

1	地区内のコミュニケーションが取れていない
2	道路の危険箇所、道路の除草
3	ゴミ問題（ゴミの捨て方、産業廃棄物の捨て方等）
4	子供が少ない
5	役員の担い手不足
6	空き家問題（空き家の増加、防犯、火災）
7	買い物問題（お店が遠い等）
8	高齢者の増加、一人暮らしの高齢者の増加
9	公共交通（移動問題、コミュニティバス）
10	祭りやイベントがない、参加者少ない



2. 「あなたが暮らしたいまちはどんなまちですか？」

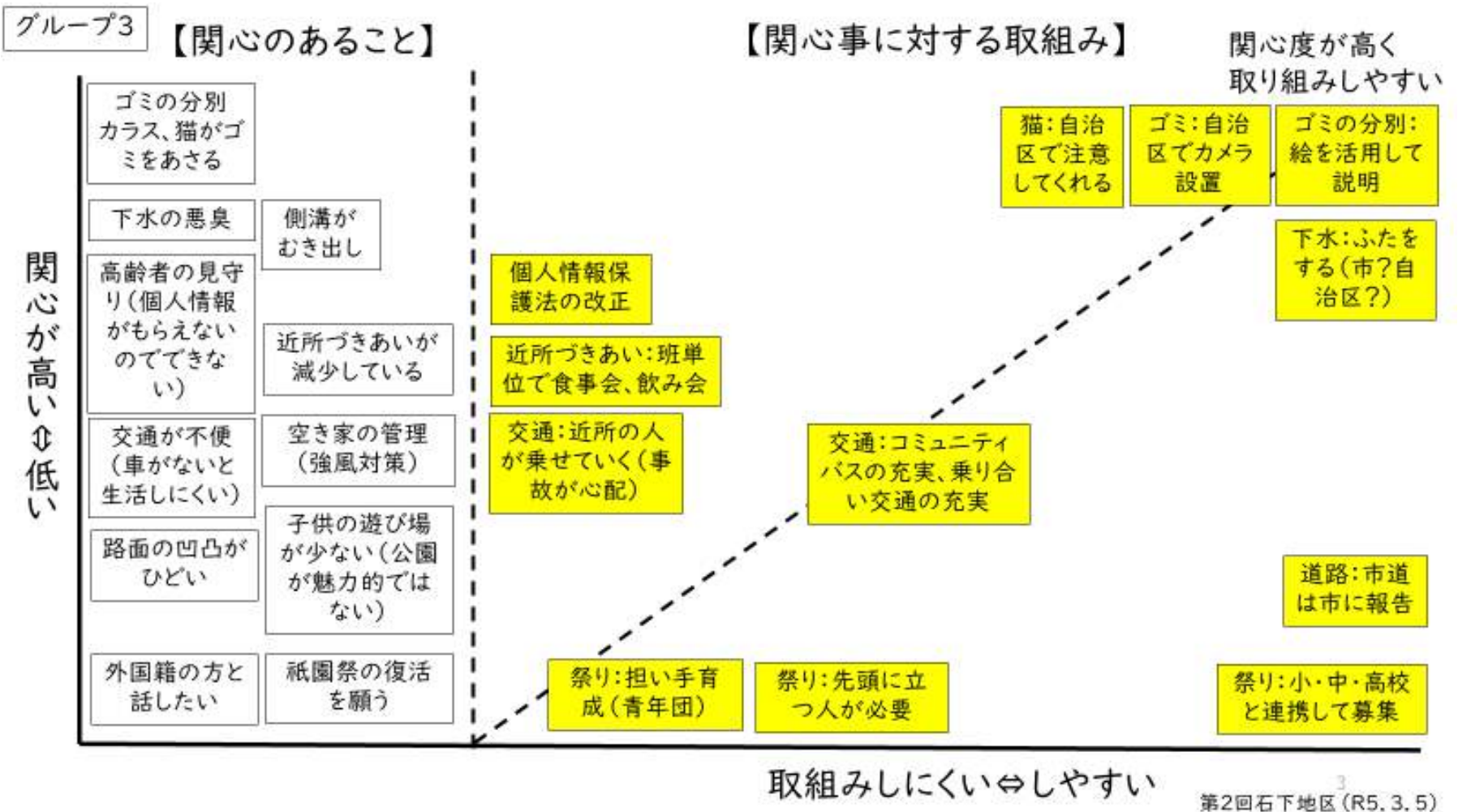
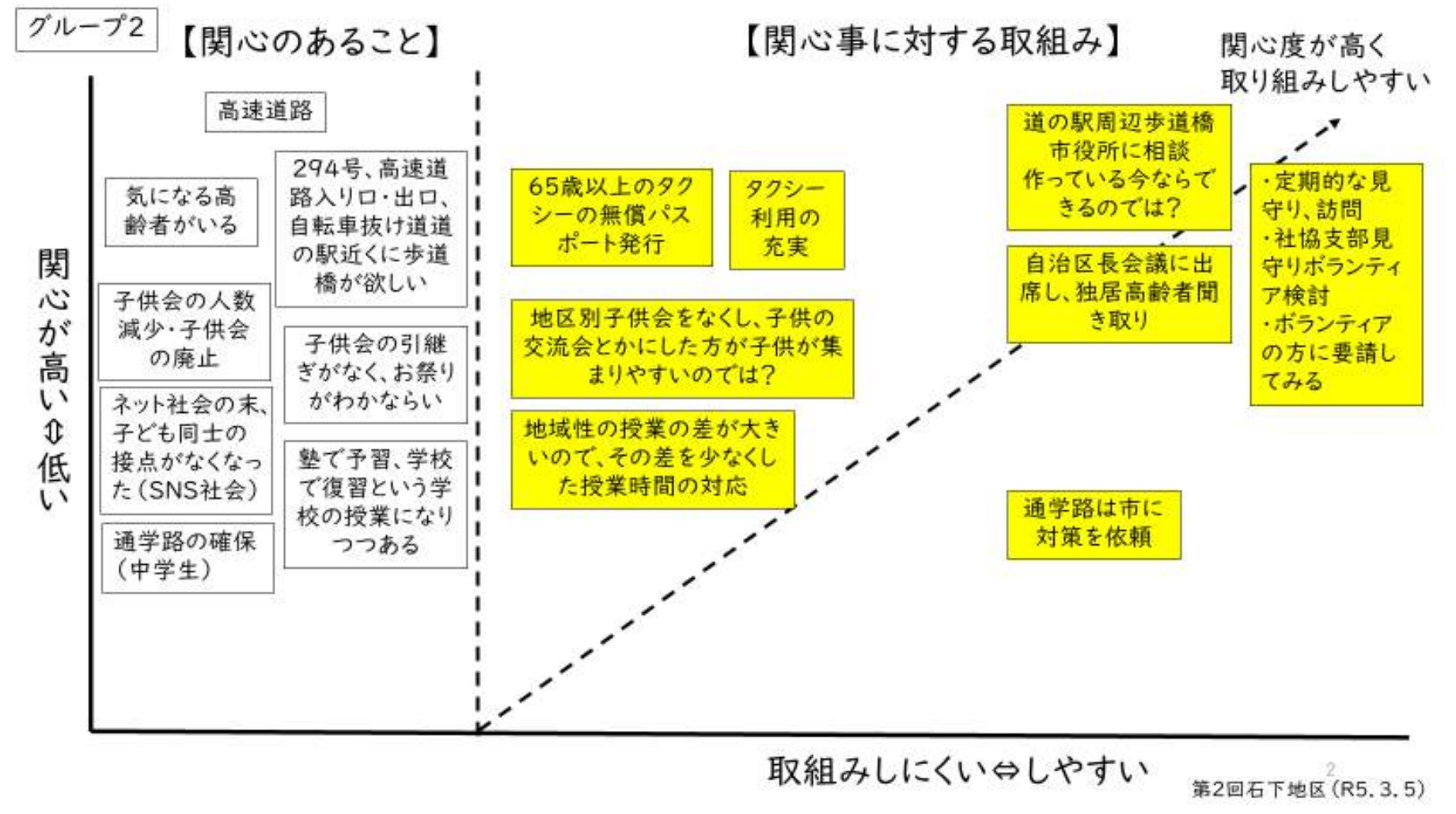
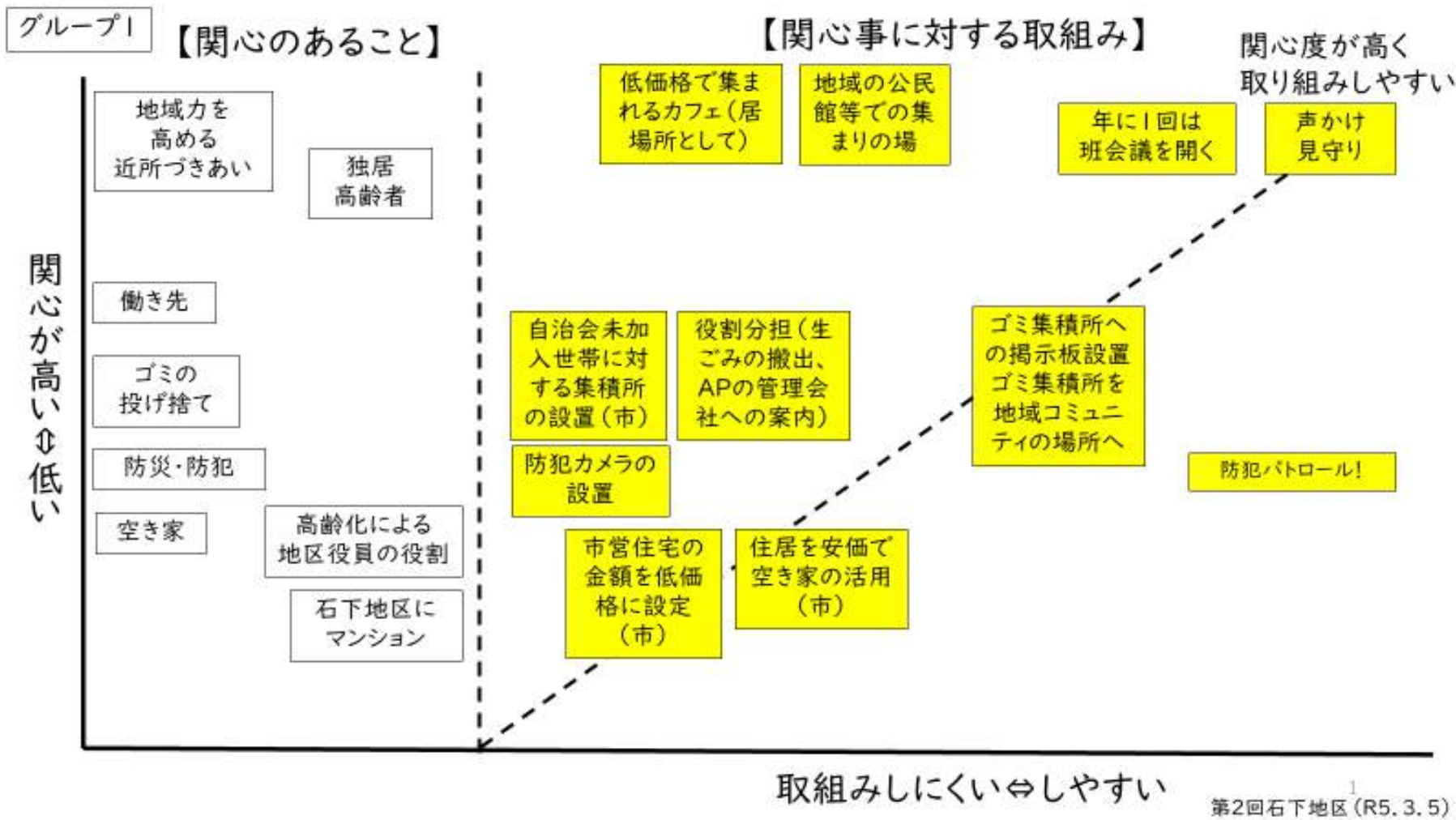
【石下地区】

1	コミュニケーションがとれるまち
2	公共交通が充実しており、利便性が高いまち
3	働く場所があるまち
4	医療が充実しているまち
5	子育てのしやすいまち
6	災害に強いまち
7	衛生的できれいなまち
8	教育が充実しているまち
9	子育てと仕事が両立できるまち
10	道路が整備されているまち

【全体】

1	地域内でコミュニケーションが取れるまち、つながりがあるまち
2	公共交通があるまち、交通の便がいいまち
3	買い物が便利なまち
4	子供たちが安心して過ごせるまち、子供の元気な声が聞こえるまち
5	医療・福祉が充実したまち、バリアフリーなまち
6	災害時に助け合えるまち、災害に強いまち
7	自然環境が豊かできれいなまち
8	老後も安心して暮らせる高齢者が元気なまち
9	安心して楽しく子育てができるまち
10	お祭りやイベントが楽しめるまち





第2回意見交換会
令和5年3月5日

石下地区で活動する組織・団体

- 自治会
- 青少年育成市民会議
- 子ども会
- PTA
- 青少年相談員
- 民生委員・児童委員
- 社会福祉協議会支部
- 生活支援コーディネーター
- 介護予防推進員
- シルバークラブ
- 自主防災組織
- 消防団
- 交通安全協会
- 防犯協会
- NPO法人
- 常総地区保護司会
- 食生活改善推進員
- 防災士連絡協議会
- 更生保護女性会
- 少年野球チーム
- 石下プロジェクト
- リハビリ体操教室
- ボランティアの会
- 高校生会

など

グループ1

団体の現状・抱える課題

<子供会>

- ・少子化
- ・昨年からお祭り復活

<市民の森十一面山保全の会>
・高齢化(60歳以上)で次世代が課題
・月1回の草刈り作業実施

<石下中央商店会>
・会員が少ない

<自治会>
・区長、役員のなり手がいない
・高齢化で班長が交代できない
・広報配布やゴミ袋配布が負担

<消防団>
・入団者がいない

- ・東野原都市センターは駐車台数が少なく、場所もわかりづらい
- ・電信柱へ地域表示がほしい

団体が連携して取り組んでいること

<市民の森十一面山保全会
+子供会>
自然探検隊

<自治会+子供会>
石下祇園祭

<学校+子供会>
廃品回収

今後、団体が連携して取り組めそうなこと

年に1度は班会実施
コミュニケーションをとりよう!

第3回石下地区(R6.3.9)

グループ2

団体の現状・抱える課題

<自治会、子供会>

- ・関係希薄
- ・ゴミ集積所の問題
- ・子供が少なく、夏祭りができない

<高校生会>
動いていない?

<PTA>
・担い手不足
・やりたがらない

<民生委員>
担い手不足

<消防団>
・担い手不足
・協力してもらえない

<ボランティアの会>
高齢化

石下西中学校
3割の外国籍の方の
コミュニケーション
⇒参加していただく

団体が連携して取り組んでいること

<学校+自治会>
子供の見守り
祭りの費用負担

<石下プロジェクト+民間企業>
イベント開催

<自治会+民生委員>
地域の見守り(子供や高齢者)

<学校+交通安全協会>
期間中の立哨

外国籍の方々の
コミュニティへの参加

今後、団体が連携して取り組めそうなこと

<自治会+子供会>
夏祭り
(お神輿の楽しみ)

<石下プロジェクト
+自治会>
子供のかで祭りを
盛り上げる

<石下プロジェクト
+十一面山保存会>
十一面山でイベント!(草刈りも)

<PTA+子供会+自治会>
人材の掘り起こし、組織の再編

<自治会+ボランティア>
地域のコミュニティの場、カフェ

<石下プロジェクト+高校生会>
活動再開、活発化

<消防団+学校>
カッコいいヒーローになる!

<石下プロジェクト+自治会>
子供とお年寄りの交流

グループ3

団体の現状・抱える課題

<少年野球チーム>
団体競技ができない

<自治会の班>
班独自で活動している

<食生活改善グループ>
高齢化

<自治会>
・草刈りボランティアを
行っている
・会費が負担

<シルバークラブ>
・みんな足が悪い

団体が連携して取り組んでいること

<保護司会+更生保護女性会
+民生委員>
社会を明るくする運動(あいさつ推進)

今後、団体が連携して取り組めそうなこと

<子供会+自治会>
お祭り参加

<民生委員+自治会>
独居高齢者の見守り
(個人情報共有できれば)

<防災士+消防団>
空き家の見回り(地区巡回)

<自治会+消防後援会>
自治会同士の情報や課題共有
(自治会同士のつながりが
ないため)
⇒課題解決につながるかも

<食生活改善グループ
+シルバークラブ>
生きがいづくり

第3回石下地区(R6.3.9)

第3回意見交換会
令和6年3月9日

グループ1

どんな人に意見交換会に参加してもらいたいですか？

- ・石下小学校区内自治区長
- ・自治区内の班長
- ・消防の人
- ・交番の人
- ・商店会
- ・市職員
- ・教育委員会
- ・社協 石下支部
- ・議員
- ・石下プロジェクト
- ・石下ボランティアの会
- ・老人会
- ・PTA役員
- ・中学生
- ・中高生 生徒会長
- ・小中高の校長先生
- ・各地区の子供会
- ・20代の仲間たち

その人に意見交換会に参加してもらうにはどうすればいいでしょうか？

- ・自治区長等は参加できない時に代理を立ててもらう
- ・学校の中で開催する
- ・学校の児童、生徒の保護者からアンケートをいただいて共有する
- ・学校に意見をもらいに行く
- ・お楽しみもある
- ・SNSを活用して意見をもらう
- ・防災無線を活用する
- ・個人名で通知を出す
- ・皆が参加するような手紙を作成する
- ・秋には募集スタート（来られない方には事前に意見をもらう）
- ・人をもっと募集する
- ・お弁当を出す

あなたは誰に声かけをしますか？

- ・自治区長連絡協議会石下支部に声掛けをする
- ・各地区の消防団に声掛けをする

